

(4) 広聴事業等実施結果の概要

広報課や県民センターにおける広聴事業を活用し、次期総合計画に反映すべき県民意見の募集事業を周知するとともに、意見募集のチラシを配布し、御意見をいただいた。

■ 広聴事業実施状況

事業名	開催時期	対象者/参加人数	主な出席者
ようこそ、知事です	① 5/27(木) 小川町	小川町民/34名	知事 企画部長 広報課長 県民センター所長
	② 6/29(火) 芳賀町	芳賀町民/28名	
	③ 7/22(木) 二宮町	二宮町民/44名	
	④ 8/11(水) 西那須野町	西那須野町民/40名	
	⑤ 8/25(水) 塩谷町	塩谷町民/35名	
とちぎふるさとづくりフォーラム	① 5/15(土) 河内町	県民(全城公募)/156名	知事 教育長 各部長 広報課長
	② 6/19(土) 日光市	県民(全城公募)/101名	
	③ 7/3(土) 喜連川町	県民(全城公募)/117名	
	④ 8/7(土) 栃木市	県民(全城公募)/115名	
	⑤ 9/4(土) 野木町	県民(全城公募)/129名	
地域県政懇談会	5月～12月(全38回)	地域住民 約20人	県民センター所長 主要出先機関職員
中央県民センター	5月～11月(全15回)		
県南県民センター	6月～12月(全12回)		
県北県民センター	6月～11月(全11回)		

■ 意見募集事業における主な意見

(基本目標1) 心豊かで元気な人をはぐくむ

- 教育充実の県にしてほしい。少人数学級と教師の複数配置を実現してほしい。
- 小学校のうちから英語を楽しく学べるようにすべきである。
- 小学生の頃から職業意識を高めるよう指導すべきである。
- 青少年健全育成と犯罪のない栃木県づくりを進めてほしい。
- 日光を拠点とする県の国際化について真剣に考えてほしい。

(基本目標2) いのち輝く健やかな社会をつくる

- 高齢者と子育て中の若いお母さんがふれ合える広場ができるといいと思う。(託老所と託児所を合わせたようなところ)
- 少子化、未婚化対策には中途半端な対策や補助ではなく、ドラスティックな意識改革が必要である。
- 地域を巻き込んだ介護(介助)支援システムを構築すべきである。

(基本目標3) 知恵と技術の豊かな産業を伸ばす

- 地元の食材を使って、県内産100%の給食を実施してほしい。
- 「活力と美しさに満ちた郷土」とちぎ」を掲げているが、「育・健・豊・快・守」を推進するためには、経済復興が急務だと思う。

(基本目標4) 快適で安全な暮らしを築く

- 県内と福島空港とのアクセスの整備を進めてほしい。
- 那須街道の渋滞緩和のために、スマートインターチェンジ等、自然保護に配慮した環境作りをしてほしい。

(基本目標5) かけがえのない環境を守り伝える

- 大型車のディーゼルエンジンを規制してほしい。
- ゴミ処理について埋め立てによる処理だけではなく、別の方法も検討してほしい。